下水道用レジンコンクリート製マンホール JSWAS K-10-2008

## 施工要領書

(円形 0号φ750 1号φ900 2号φ1200 3号φ1500 4号φ1800)

## 2019年4月

(お問い合わせ) 太陽インダストリー株式会社

> TEL 0979-23-5055 FAX 0979-23-5156

## 1. レジンマンホールの取扱い

## 1) レジンマンホールの吊降ろしについて(レジンマンホール据付時)

レジンマンホール吊降ろし時は、付属の吊金具をボルトでしっかりと固定してワイヤーロープなどを用いて吊降ろしを行って下さい。

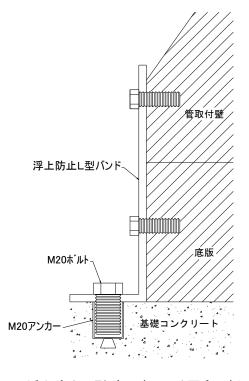
### 2) 現場での加工について

現場でレジンマンホールに削孔などを行う時は、コンクリート用コアドリルなどを用いて、製品を削孔して下さい。<u>レジンマンホールは樹脂製品のため、電動ピックなどの衝撃</u>がある機具を用いると破損やクラックの原因になりますので使用しないで下さい。

#### 3) マンホールの浮上防止について

海岸・河川近傍や地下水位が高い場所などの浮力の影響を受けやすい場所では、レジンマンホール設置後にレジンマンホールが浮上する可能性がありますので、施工時には、基礎コンクリートとレジンマンホールを浮上防止L型バンドとアンカーなどで固定する対策を施して下さい。

| マンホール    | バンド固定箇所 |  |
|----------|---------|--|
| 0号、1号、2号 | 3箇所     |  |
| 3号、4号    | 4 箇所    |  |



≪浮上防止L型バンドによる固定の例≫

※ 内緊結の場合は、基礎コンクリートと底版だけの固定になり、底版と 管取付壁はレジンマンホール内面で固定します。

#### 4) 製品の保管及び取扱いについて

- ① 保管を行う時には、枕木などを用いて平らな場所で保管を行って下さい。又、製品を 移動させる際に落下などの衝撃を与えるとクラックや破損の原因になります。
- ② レジンマンホールは樹脂製品ですので、ガス溶接機などの火気を近づけないで下さい。

## 2. 付属品の施工・レジンマンホールの吊降ろし

## 1) 止水テープ及び接着剤の使用について

- ① 凹溝を清潔な乾いた布等で清掃を行って下さい。
- ② 凹溝に書いてある番号と同じ番号の止水テープを設置して下さい。
- ③ 設置した止水テープの外周とテープの継ぎ目 に接着剤 (エポソフト-N) を塗布して下さい。 下さい。

#### ※使用箇所別止水テープサイズ一覧

| 使用箇所名称                       | 止水テープサイズ 単位:㎜  | n |
|------------------------------|--|---|
| I . 底版の凹溝<br>Ⅱ . 管取付壁·直壁間の凹溝 | 0号:5×12×3130<br>1号:5×12×3130<br>2号:5×12×4080<br>3号:5×12×5020<br>4号:5×12×5940 |   |
| I . 直壁-頂版間の凹溝                | 0 号: 10×15×3130  |   |
| Ⅱ. 直壁-スラブ間の凹溝                | 1 号: 10×15×3130<br>2 号: 10×15×4080<br>3 号: 14×15×5020                        |   |
| Ⅲ. 中間スラブ下の凹溝                 | 4号: 14×15×5940   |   |
| I. 調整リング下の凹溝                 | 開口 φ 600 : 6×10×2100<br>開口 φ 900 : 6×10×3060<br>開口 φ 1200 : 6×10×4000        |   |





## 2) 緊結バンドの取付について

- ① 製品の外周(外緊結の場合)もしくは内周(内緊結の場合)に付属の緊結バンドとボルトを用いて、製品を緊結して下さい。
  - ※ 内緊結の場合は底版と管取付壁を L 型バンド で固定します。
  - ※ 使用する緊結バンドは、7 ページ 【4. 緊結 バンドの種類】をご確認下さい。



#### 3) ハシゴの取付について

- ① ハシゴ側面に記載している番号の降順に、下から設置して下さい。番号①が最上部ハシゴになります。
  - 例) 3分割のハシゴの場合 番号③ ⇒ 番号② ⇒ 番号① の順番にて取付けて下さい。
- ② 直壁内面にあるハシゴ取付用インサートに、ロックボルト M16 とスプリングワッシャーでしっかりと固定して下さい。



## 4) 直壁目地材の使用について

- ① 内面にある目地シロに直壁目地材(シリコンシーリング材)を充填し、プラヘラなどで延ばして下さい。
  - ※ 目地シロの上下にマスキングテープを貼ると 後処理が簡単です。





## 5) 管口目地材の使用について

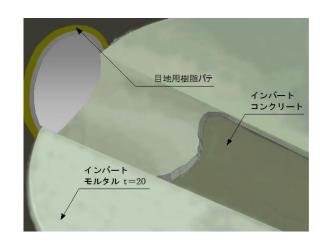
- ① 手袋表面を水で濡らし主剤と硬化剤を配合比 1:1で取り、水を含ませながらグレー色にな るまでよく練り混ぜてください。(※缶表面の注 意事項をご参照下さい。)
- ② 施工箇所に手で圧着させながら仕上げてください。
  - ※冬季は目地材が硬くなりますので、40℃程度 のお湯を使うと練り混ぜやすくなります。



## 6) インバートモルタルの使用について

- ① インバートモルタルの設計厚(20 mm)を考慮し、 インバートコンクリートを施工してください。
- ② インバートモルタルに水道水を加え、ハンドミキサー(アル: 羽根厳禁)で3分以上練り混ぜてください。
  - ※アルミ羽根のアルミニウムが、インバートモルタルのアルカリ成分と反応してインバートモルタルの強度低下を引き起こす可能性があります。

| インバートモルタル         | 水道水添加量    |  |
|-------------------|-----------|--|
| 20kg              | 3.1~3.5kg |  |
| 30kg(10 kg+20 kg) | 4.7~5.3kg |  |



## 7) レジンマンホールの吊降ろしについて

① 吊降ろしはワイヤーロープと吊金具で必ず使用してください。





0~3号用吊金具



4号用吊金具

## 3. レジンマンホール施工手順

#### 手順1) 掘削する

- ② マンホールポンプの場合は組立高+xとなります。

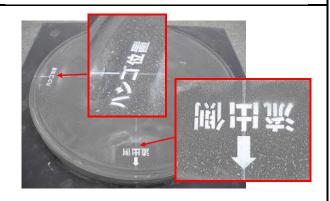
| 224 |     |   |    |
|-----|-----|---|----|
| ш   | 11  | • | mm |
|     | -/- | • | шш |
|     |     |   |    |

| 呼び方      | a   | b   | 底版  |
|----------|-----|-----|-----|
| 75(0号)   | 260 | 180 | 80  |
| 90(1号)   | 270 | 180 | 90  |
| 120(2 号) | 320 | 230 | 90  |
| 150(3 号) | 340 | 230 | 110 |
| 180(4号)  | 440 | 280 | 160 |

# 管取付壁 流出管管底高 ・ XXパードベン B

## 手順2) 底版を設置する

- ① 底版上面の流出マークを流出方向に合せて設置して下さい。
- ② GL-底版上面高=組立深さ(マンホール深さ+b) であるかを確認して下さい。
- ③ 底版ジョイント部の凹溝に止水テープを装着し、さらに接着剤を塗布して下さい。
  - ※ 使用する止水テープ: 5×12×○○○3ページ 【2.付属品の施工】1) で確認して下さい。



## 手順3) 底版に管取付壁を設置する

- ① 底版のハシゴ位置マークと管取付壁のハシゴ位置 マークが右写真の様になるように設置して下さい。
- ② 管取付壁上部の凹溝に止水テープを装着し、さらに接着剤を塗布して下さい。
  - **※** 使用する止水テープ:5×12×○○○
  - ※ 内止め加工時は、管取付壁内面のハシゴ位置を 示す線で確認して下さい。





## 手順4) 管取付壁に直壁を設置する

- ① 管取付壁のハシゴ位置マークと直壁のハシゴ位置 マークが重なる様に設置して下さい。
- ② 直壁上部の凹溝に止水テープを装着し、さらに接着 剤を塗布して下さい。
  - **※** 使用する止水テープ: 5×12×○○○
  - ※ 内止め加工時は、直壁内面のハシゴ位置を示す 線で確認して下さい。





#### 手順5) 直壁に頂版を設置する

- ① 直壁のハシゴ位置マークと頂版のハシゴ位置マークが重なる様に設置して下さい。
- ② 直壁上部の凹溝に止水テープを装着し、さらに接着 剤を塗布して下さい。
- ③ 中間スラブ、スラブの設置方法も頂版と同じです。※ 使用する止水テープ: 10×15×○○○○



## 手順6) 頂版に調整リングを設置する

- ① 頂版上部段落部に止水テープを装着して下さい。
  - ※ 調整リングが複数枚ある場合は調整リング間にも止水テープを装着します。
  - ※ 調整リング下に接着剤の塗布は不要です。
- ② 頂版の上面に埋め込んであるインサートナットに 受け枠ボルトを固定して、調整リングを頂版に設置 して下さい。
  - ※ 使用する止水テープ:6×10×○○○



## 手順7)調整金具を設置する

① 5 mmと 10 mm高の 2 種類の馬蹄形調整金具を用いて 調整リングと鉄蓋の受け枠との間で、調整高さの微 調整を行って下さい。



馬蹄形調整金具

## 手順8) 鉄蓋を設置する

- ① 馬蹄形調整金具で調整高さの微調整終了後、鉄蓋を 設置して下さい。
  - ※鉄蓋の施工方法に関しましては、別途鉄蓋 メーカー様に御問い合わせ下さい。



## その他部材 1) 中間スラブ(絞込みスラブ)設置状況

① 2~4 号マンホールを上部で 1 号に絞り込むときに 使用します。



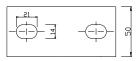
## その他部材 2) 中間スラブに 1号直壁設置状況

※ 中間スラブ-1号直壁間 使用する止水テープ:5×12×3130



## 4.緊結バンドの種類

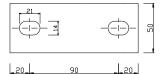
- ●L型バンド
- (緊結用途)
- ・底版との内止め緊結
- ・1号直壁―2号中間スラブ
- ・1号直壁―3号中間スラブ
- ●110バンド (緊結用途)
- ・0号用緊結・1号用緊結・2号用緊結



30 \_\_20\_

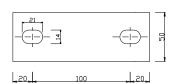
20 70 20

- ●130バンド (緊結用途)
- ·2号直壁—2号スラブ (※0°方向緊結以外使用)



● 140バンド (緊結用途)

・3号用緊結



- ●190バンド (緊結用途)
- ・1号直壁―1号スラブ―1号直壁
- ・2号直壁-2号スラブ-2号直壁
- 20 75 75 20

- ●200バンド (緊結用途)
- ·3号厚肉底版 h=160mm



- ●220バンド
- (緊結用途)
- ・3号直壁―3号スラブ―3号直壁
- 51

20 90 20

- ●230バンド (緊結用途)
- •4号用緊結



- 260バンド
- (緊結用途) ・1号直壁―2号中間スラブ―2号直壁
- 20 130 90 20 S

- ●285バンド
- (緊結用途) ・1号直壁—3号中間スラブ—3号直壁
- 21 21 3

- ●400バンド
- (緊結用途)
- ・1号直壁―4号中間スラブ―4号直壁

